

## プラント状況確認結果(令和3年2月10日～令和3年2月16日)

令和3年2月17日  
福島県原子力安全対策課

令和3年2月10日～令和3年2月16日までの期間に、東京電力から福島第一原子力発電所のプラント状況に関する報告内容について、県が確認した結果は次のとおりであり、前回の報告から大きな変動はありません。

### プラント状況(2月16日午前11時)

以下の項目について、実施計画\*に定める制限を超える測定値はありません。

また、県の檜葉町駐在職員が福島第一原子力発電所中央操作室にてプラント状況を確認しています。確認結果はこちら([県HP](#))を御覧ください。

場所	目的	監視項目*	1号機	2号機	3号機	4号機 <sup>※2</sup>
原子炉 <sup>※1</sup> (核燃料)	冷却	注水量(m <sup>3</sup> /h)	3.0	2.9	2.9	—
		压力容器 底部温度(°C)	14.5	18.3	18.0	—
	未臨界確認	キセノン135濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	1.16×10 <sup>-3</sup>	検出限界値 未満	検出限界値 未満	—
压力容器	水素爆発防止	窒素充填	充填中	充填中	充填中	—
格納容器		水素濃度 (体積%)	0.00	0.06	0.08	—
使用済燃料 プール	冷却	水温(°C)	24.4	23.3	18.9	—

※1 直近データのみ記載。詳細は[東京電力のページ](#)を御覧ください。

※2 4号機は原子炉及び使用済燃料プールに核燃料が入っていないため冷却等は必要ありません。

### (1) 発電所敷地境界におけるモニタリングポストの測定結果(2月16日午前10時)

最小 0.373(MP-6)～最大 1.155(MP-4) μSv/h ⇒[計測地点の地図](#)

### (2) 発電所専用港内の海水中セシウム137濃度の測定結果(2月15日採取分)

最小 検出限界値未満 ※検出限界値は約0.32(港湾内南側)～約0.49(物揚場前) Bq/L  
～最大 2.9(1～4号機取水口内南側) Bq/L

⇒[計測地点の地図](#)

### (3) 発電所専用港外(沿岸)の海水中セシウム137濃度の測定結果(2月15日採取分)

5、6号機放水口北側：検出限界値未満 ※検出限界値は約0.72 Bq/L

南放水口付近：検出限界値未満 ※検出限界値は約0.80 Bq/L

⇒[計測地点の地図](#)

### (4) 発電所敷地内の大気中セシウム137濃度の測定結果

敷地境界に設置されている連続ダストモニタにより24時間連続で監視しております。測定結果はリアルタイムで公開されていますので、こちら([東京電力HP](#))を御覧ください。

(5) 1～6号機タービン建屋付近のサブドレン水中セシウム137濃度の測定結果(2月12日採取分)

最小 検出限界値未満 ※検出限界値は約3.8(6号機)～約5.2(5号機) Bq/L  
～ 最大 2800(2号機) Bq/L

トラブルの概要(令和3年2月10日～令和3年2月16日)

この一週間におけるトラブル等について、東京電力から以下のとおり報告を受けました。

■電気品危険物倉庫における火災警報の発生について(2月10日発生)

午前10時42分、発電所構内にある電気品危険物倉庫において火災警報が発生したことを当社社員が確認しました。

双葉消防本部の状況確認により、午前11時42分に「誤報」と判断されました。

詳しくはこちら [\(1\)](#) [\(2\)](#) ご覧ください。

■2月13日に発生した福島県沖を震源とする地震後の状況について

午後11時8分頃、福島県沖を震源とする地震(マグニチュード7.1)が発生しました。(双葉町:震度6弱、大熊町:震度6弱、楡葉町:震度6弱、富岡町:震度5強)

地震後の状況については添付をご確認ください。

\*実施計画及び監視項目に関する解説

○実施計画

正式名称は「福島第一原子力発電所特定原子力施設に係る実施計画」。東京電力の廃炉の取組(設備設置含む)について、原子力規制庁が安全性の審査を行い認可したもので、事業者の安全上守るべき基準値等が示されています。

○注水量及び圧力容器底部温度

1～3号機の原子炉格納容器内に存在する溶け落ちた燃料(燃料デブリ)を冷却するため、継続的な注水を行っています。実施計画では原子炉圧力容器の底部温度を80℃以下で管理することを定めています。

○キセノン135濃度

キセノン135はウランが核分裂する過程で生じる放射性物質であり、量によってどの程度核分裂が起きているか推定することができます。実施計画では1 Bq/cm<sup>3</sup>以下であることが定められています。

○窒素充填及び水素濃度

水素爆発防止を目的に、原子炉内の水素濃度を測定し、実施計画に定める制限値(2.5%)よりも低いことを確認しています。1～3号機では、原子炉格納容器に窒素を注入することにより水素や酸素の濃度を下げています。

○水温

使用済燃料プールの水を循環冷却することにより、プール水温を管理しています。なお、実施計画では60℃(1号機)または65℃(2、3号機)以下で管理することが定められています。

## 地震発生後の福島第一原子力発電所の状況

日付	時刻	公表内容概要	公表内容
2月13日	23:08頃	(地震発生)	—
2月14日	1:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震発生</li> <li>現在のプラント状況</li> <li>現在のところ異常なし</li> </ul>	<p>本日(2月13日)午後11時8分頃、福島県沖を震源とする地震(マグニチュード7.1)が発生しました。</p> <p>(双葉町:震度6弱、大熊町:震度6弱、楡葉町:震度6弱、富岡町:震度5強)</p> <p>福島第一原子力発電所については、現在のところ、異常はありません。</p> <p>現在のプラント状況は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1～6号機設備プラントパラメータ 異常なし</li> <li>滞留水移送設備・水処理設備パラメータ 異常なし</li> <li>原子炉注水設備(1～3号機) 運転継続</li> <li>使用済燃料プール冷却設備(1、2、3、5、6号機、共用プール) 運転継続</li> <li>※4号機は地震発生前から停止中</li> <li>モニタリングポスト指示値 有意な変動なし</li> <li>発電所敷地境界・構内ダストモニタ指示値 有意な変動なし</li> <li>構内線量表示器指示値 有意な変動なし</li> <li>海水放射線モニタ・構内排水路モニタ指示値 有意な変動なし</li> </ul> <p>今後、現場パトロールを実施します。</p> <p>なお、福島第一原子力発電所において観測された地震計の数値は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福島第一原子力発電所 <ul style="list-style-type: none"> <li>水平:235.1ガル(6号機)</li> <li>垂直:116.5ガル(6号機)</li> </ul> </li> </ul>

2月14日		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 免震重要棟で火災警報発生</li> <li>・ 大型休憩所で火災警報が発生</li> <li>・ 免震重要棟は確認の結果異常なし</li> </ul>	<p>午後 11 時 8 分、免震重要棟 1 階南側渡廊下で火災警報が発生しました。</p> <p>午後 11 時 20 分、大型休憩所で火災警報が発生しました。</p> <p>午後 11 時 59 分、双葉消防本部へ連絡しました。</p> <p>2 月 14 日午前 0 時 7 分、免震重要棟 1 階南側渡廊下での火災警報につきましては、現場確認の結果、異常がないことを確認しました。</p>
2月14日	2：45	<p>第 1 報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集中監視室でパラメータ確認し異常なし</li> <li>・ 大型休憩所現場確認異常なし</li> </ul>	<p>福島第一原子力発電所 現場パトロール（区分Ⅲ）の状況</p> <p>2 月 14 日 午前 1 時 9 分 1～6号機設備、水処理設備、雑固体焼却設備について、集中監視室でパラメータ確認を実施し、異常のないことを確認</p> <p>午前 1 時 10 分 雑固体焼却設備について異常なしを確認</p> <p>午前 1 時 36 分 大型休憩所の火災警報発生については、現場確認の結果、異常なしを確認</p>
2月14日	3：30	<p>第 2 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5号機、6号機 SFP 付近において水溜り確認詳細</li> </ul>	<p>昨日、2 月 13 日午後 11 時 8 分頃に発生した地震について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>福島第一原子力発電所 現場パトロール（区分Ⅲ）の状況</p> <p>本日 2 月 14 日午前 2 時 8 分頃、5号機および6号機原子炉建屋の「区分Ⅲ」パトロールを終了しました。</p> <p>その際、5号機および6号機使用済燃料プール付近において水溜りがあることを確認しました。</p> <p>水溜りは 2 月 13 日の地震による使用済燃料プール水の揺れにより同プールから溢水したものと推定しております。ただし、漏えい継続の有無および外部への影響はございません。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発見時刻 午前 2 時 8 分頃</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・発生場所・漏えい範囲 5号機原子炉建屋オペレーティングフロア 4箇所 <ul style="list-style-type: none"> <li>・4箇所とも、0.5m×0.3m×1mm</li> </ul> </li> <li>6号機原子炉建屋オペレーティングフロア 4箇所 <ul style="list-style-type: none"> <li>・2m×0.5m×1mm</li> <li>・1m×0.5m×1mm</li> <li>・0.1m×0.1m×1mm</li> <li>・0.2m×0.1m×1mm</li> </ul> </li> <li>・漏えい継続の有無 なし</li> <li>・外部への影響 なし</li> </ul> <p>なお、5、6号機原子炉建屋においては、その他に異常がないことを確認しました。また、午前2時24分、5号機廃棄物処理建屋についても、「区分Ⅲ」パトロールを完了し、異常のないことを確認しました。</p> <p>また、午前2時36分、3、4号機中央制御室及び3、4号機タービン建屋についても「区分Ⅲ」パトロールを完了し、異常のないことを確認しました。</p> <p>引き続き、他の現場状況について確認してまいります。</p>
2月14日	4:50	第3報 ・運用補助共用施設内使用済燃料プールから水漏れ	2月13日午後11時8分頃に発生した地震について、その後の状況をお知らせします。 <p>福島第一原子力発電所 現場パトロール（区分Ⅲ）の状況</p> <p>2月14日午前2時36分、3、4号機中央制御室および3、4号機タービン建屋のパトロールが完了し、異常のないことを確認しました。</p> <p>また、午前3時7分に6号機廃棄物処理建屋、午前3時13分に処理水等貯蔵タンク</p>



			<p>なお、漏えいした水は、堰内に留まっております。</p> <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p>
2月14日	7:45	<p>第5報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FタンクエリアのH3タンクフランジ下部からの水漏れ続報</li> </ul>	<p>&lt;福島第一原子力発電所 現場パトロール（区分Ⅲ）の状況&gt;</p> <p>FタンクエリアのH3タンクフランジ下部からの水の漏えいについて、その後の状況をお知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漏えい継続の有無： 午前5時55分現在、連結弁を閉め当該タンクの隔離を実施しましたが、漏えいはタンク下部フランジ5箇所から鉛筆1本分程度で継続しています。</li> <li>・外部への影響：なし。漏えいした水は堰内に留まっております。</li> </ul> <p>また、午前6時45分までに、下記の設備について異常のないことを確認しました。</p> <p>1～4号機設備のうち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子炉注水設備</li> <li>・原子炉格納容器ガス管理設備</li> <li>・窒素ガス封入設備（A系、B系、非常用）</li> <li>・使用済燃料プール冷却設備</li> </ul> <p>引き続き、他の現場状況について確認してまいります。</p>
2月14日	12:20	<p>第6報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・J9タンクエリアにて水溜れ</li> </ul>	<p>&lt;福島第一原子力発電所 現場パトロール（区分Ⅲ）の状況&gt;</p> <p>本日（2月14日）午前10時46分頃、タンクパトロール中に、J9タンクエリアにて水溜りがあることを発見しました。漏えいした水は堰内に留まっております。</p> <p>漏えいの継続はありません。</p> <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p>
2月14日	13:30	<p>第7報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・J9タンクエリアにて水溜れ続報</li> <li>・FタンクエリアH3タンクからの漏えい</li> </ul>	<p>&lt;福島第一原子力発電所 現場パトロール（区分Ⅲ）の状況&gt;</p> <p>J9タンクエリアで発見した水溜りを分析した結果、塩分濃度が0%、PHが8、放射能濃度がバックグラウンドと同等であることを確認しました。</p> <p>これにより、当該の水は、塗装面とコンクリート堰の間に染み込んでいた雨水であると判断しました。</p>

		続報	<p>なお、FタンクエリアH3タンクからの漏えいについては、鉛筆1本分程度の漏えいとお伝えしましたが、その後詳細に確認したところ、鉛筆の芯1本分程度の漏えいであることが分かりましたので、あわせてお知らせいたします。</p>
2月14日	15:25	<p>第8報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテナ一部に傾きあり</li> <li>・原子力警戒態勢解除</li> </ul>	<p>&lt;福島第一原子力発電所 現場パトロール（区分Ⅲ）の状況&gt;</p> <p>廃棄物関連施設の「区分Ⅲ」パトロールが完了し、瓦礫保管エリア一時保管施設においてコンテナの一部に傾きや転倒がありましたが、内容物の飛散がないことを確認しました。</p> <p>加えて、モニタリングデータに有意な変動はないことをあらためて確認し、2月14日午後1時51分、すべての「区分Ⅲ」パトロールが完了しました。</p> <p>これに伴い、午後2時00分、原子力警戒態勢を解除しました。</p> <p>なお、滞留水移送設備については、地震発生に伴い停止しておりましたが、地震発生後のパトロールにおいて、設備に異常がないことを確認したことから、午後1時01分、1号機原子炉建屋からプロセス主建屋への滞留水移送を再開し、午後1時36分、現場に異常がないことを確認しました。</p> <p>他の建屋からの移送については、順次移送を開始します。</p>
	18:30	<p>余震第1報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異常なし</li> </ul>	<p>本日（2月14日）午後4時31分頃、福島県沖を震源とする地震（マグニチュード5.2）が発生しました。</p> <p>（双葉町：震度4、大熊町：震度4、楡葉町：震度3、富岡町：震度3）</p> <p>福島第一原子力発電所については、現在のところ、異常はありません。</p> <p>現在のプラント状況は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1～6号機設備プラントパラメータ 異常なし</li> </ul>



			<ul style="list-style-type: none"> <li>・滞留水移送設備パラメータ 異常なし</li> <li>・原子炉注水設備（1～3号機） 運転継続中</li> <li>・使用済燃料プール冷却設備（1，2，3，5，6号機、共用プール）運転継続</li> </ul> <p>※4号機は地震発生前から停止中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリングポスト指示値 有意な変動なし</li> <li>・発電所敷地境界・構内ダストモニタ指示値 有意な変動なし</li> <li>・構内線量表示器指示値 有意な変動なし</li> <li>・構内排水路モニタ、海水放射線モニタ指示値 有意な変動なし</li> </ul> <p>今後、現場パトロールを実施します。</p> <p>なお、福島第一原子力発電所において観測された地震計の数値は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島第一原子力発電所 <ul style="list-style-type: none"> <li>水平：13.3 ガル（6号機）</li> <li>垂直：9.1 ガル（6号機）</li> </ul> </li> </ul>
2月14日	19：15	第9報 ・5、6号 SFP 付近の水溜まり拭き取り完了	<福島第一原子力発電所 現場パトロール（区分Ⅲ）の状況> 5号機及び6号機使用済燃料プール付近の水溜り及び、 運用補助共用施設の使用済燃料プール付近の水溜りについて、下記の通り拭き取りを完了した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・5号機 15時45分</li> <li>・6号機 16時25分</li> <li>・運用補助共用施設 14時27分</li> </ul> また、原子力警戒態勢の解除とお知らせいたしましたが、原子力警戒態勢（所在市町村で震度6弱以上の地震発生）の解除に訂正します。
2月14日	20：25	第10報 ・サブドレンNo.1	地震発生に伴い停止していた水処理設備については、地震発生後のパトロールにおいて、設備に異常がないことを確認したことから、2月14日午後7時05分、サブドレンNo.

		及びNo.5中継系統 復旧完了	<p>1 及びNo.5中継の2系統の復旧を完了。同時刻に現場に異常がないことを確認しました。</p> <p>残り3系統は周囲が暗くなり安全を確保できないため、明朝（2月15日）より復旧を行います。</p> <p>なお、その他水処理設備については準備が整い次第復旧します。</p>
2月14日	21:35	<p>余震第2報</p> <p>・Fタンクエリア1-7タンクから水漏れ</p>	<p>&lt;福島第一原子力発電所の状況&gt;</p> <p>2月14日午後4時45分から午後7時46分にかけて現場パトロールを行った結果、以下を確認いたしました。</p> <p>午後4時50分、Fタンクエリア1-7タンク上部フランジ部より3秒に1滴の漏えいを確認。漏えいは堰内に留まっており、漏えい部には受けを設置済。</p> <p>その後、1-7タンク内の水を移送し水位を低下させるために系統構成を実施したところ、午後7時04分、移送ラインの1か所から漏えいを確認したため、系統構成を中止。漏えいは2か所に広がっており範囲は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3m×4m×1mm</li> <li>・1m×1m×10mm</li> </ul> <p>漏えいは堰内に留まっており、受けを設置済、漏えいの継続はなし。</p> <p>その他、1～4号機、5・6号機、水処理設備、雑固体焼却設備を点検した結果、異常のないことを確認しました。</p> <p>なお、モニタリングデータに有意な変動は有りません。</p>
2月15日	10:00 朝レク	—	第10報を基に説明。
2月15日	11:20	<p>第11報</p> <p>・サブドレンNo.2、</p>	FタンクエリアH3タンクからの漏えいについては、当該タンクからの水移送を行い、本日（2月15日）午前8時15分に漏えいは停止していることを確認しました。

		No.3、No.4、No.5 中継系統復旧完了	また、サブドレンの残り3系統（No.2、No.3、No.4中継）について、本日（2月15日）午前8時25分、復旧を完了し、同時刻に現場に異常がないことを確認しました。
--	--	-------------------------	---